

# 2022 年度 事業報告書

自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日

日比 NGO ネットワーク（JPN）

東京都文京区本駒込 2-12-13 アジア文化会館 1 階

(特活)アジア・コミュニティ・センター21内

## はじめに

日比 NGO ネットワーク（英語名：Japan Philippines NGO Network 略称 JPN）は、本年度で設立から 17 年度を迎えた。JPN は、「フィリピンの人々との協力活動を行う日本の市民組織（NGO）間の相互理解および協力関係を促進するとともに、日本とフィリピンの NGO 間の協働を推進することにより、両国市民社会の創造的な関係構築に寄与する」ことを目的とする（会則第 2 条）。

上記の目的に鑑み 2022 年度では以下の事業計画を立てた。（1）正・準会員の集いの開催、（2）学習会の開催、（3）情報普及と一般市民等からの相談への対応、（4）国内外の関係組織等との協働ネットワークの促進、（5）提言活動、（6）財政基盤の改善、（7）その他（自然災害等が起きた場合の緊急援助）。

振り返ると、第 1 番目の「正・準会員の集い」を開催することができなかった。JPN の主要な事業であったにもかかわらず、開催できなかったことは反省すべき点である。

しかし、第 2 の学習会においては、運営委員の積極的な指導と広報の協力を得て大きな進展を見ることができた。学習会は 5 回のシリーズものとして実施したが、延べ参加者数は学生や若者を中心に 100 名以上となった。そして JPN 正・準会員の役職員をこの学習会の講師として参加を得たことにより、さらに正・準会員の職員たちを学習会に招くことにより、一般市民、とくに学生や若者たちにとっては JPN の会員団体関係者との交流の「場」となった。詳細は、後述「学習会の開催」を参照。

第 3 の情報普及においては、2021 年 11 月下旬に起きたウェブサイトの障害により、翌年 2 月頃までウェブサイトを活用できず、大きな打撃を受けた。幸い、日本語版のウェブサイトは再構築でき、2022 年 3 月からは活用できる状態となった。そして、同時並行にソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）等を活用し、正・準会員の動向について一般社会への発信活動を積極的に行い、情報普及においては一定の役割を果たした。しかし一方で、当初計画した「フィリピンに関わる日本の NGO ディレクトリー」の更新については、前述の通ウェブサイトの障害が起きたため、更新作業を中止せざるを得なかった。ウェブサイト（ただし日本語版）は 2022 年 3 月に再構築できたが、事務局が他の事業に追われ、ディレクトリーの制作作業に着手できなかった。本事業は 2023 年度に引継ぎ実施する予定である。また、英文版のウェブサイトも日本語版の紹介内容を基礎に、2023 年 3 月より翻訳と編集作業を行っており、2023 年 6 月に公開の予定である。

一方、（4）国内外の関係組織等との協働ネットワークの促進、（5）提言活動、（6）財政基盤の改善、（7）その他においては、時間的制約もあり実行できなかった。

また、本年度は過去 3 年間 JPN 事務局を担当した ACC21 職員が 6 月末に退職したため、ACC21 に新規に雇用された職員が約 1 か月間の引継ぎ期間を経て 7 月 1 日より引き継いだ。

## 事業の結果報告

### 1. 正・準会員の集い

本年度は開催するに至らなかった。

### 2. 学習会の開催

#### (1) 正・準会員を対象にした学習会

本年度は正・準会員のみを対象にした学習会は開催しなかった。ただし、後述(2)の一般市民向け学習会の講師として、JPNの正・準会員の役職員を招き、また正・準会員の職員等が学習会に参加する機会を提供した。

#### (2) 学生・若者向けの学習会

本年度は、一般市民、主に学生や若者を対象に、JPN正会員・準会員から講師を招き、各団体の活動紹介や国際協力の現場について伝える学習会シリーズ「現場から学ぶ国際協力～はじめの一步から行動に移すまで～」全5回を開催した。参加者には全5回の学習会に参加した人と選択した学習会のみに参加した人がいたが、延べ合計数は123名にのぼった。参加者は、小学生（母親と一緒に参加）から高校生、大学生、大学院生、大学教授、一般市民と広がった。そして前述のように、学習会の講師としてJPN正・準会員の役・職員を迎え、さらに会員団体の職員の参加も得て、JPN正・準会員関係者との交流の「場」ともなった。

以下は、全5回の学習会の概要である。

#### ①第1回学習会「国際協力がって何？～パイオニアから学ぶ現場のリアル～」

日時：2022年9月6日（火）午後7時～9時

場所：オンライン（Zoom）

講師：横田宗氏（特活）アクション代表

野田沙良氏（特活）アクセスー共生社会をめざす地球市民の会事務局長

参加者：学生7名（小学生1名、大学生6名）、教育関係者1名、一般個人5名、

JPN正会員団体職員3名 計16名

#### ②第2回学習会「ゴミ山で笑顔で生きる人々～貧困とは何か？幸せとは何か？～」

現地インターン生の体験報告付き

日時：2022年10月4日（火）午後7時～9時

場所：オンライン（Zoom）

講師：内山順子氏（特活）DAREDEMO HERO 理事長

YUNA氏（大学生インターン）

参加者：学生37名（小学生1名、大学生36名）、教育関係者2名、一般個人10名、JPN正会員団体職員2名 計51名

#### ③第3回学習会「私たちの豊かさの裏側にある環境問題」

日時：2022年11月16日（水）午後7時～9時

場所：オンライン(Zoom)

講師：後藤順久氏（特活）イカオ・アコ 理事長

（※当日、後藤氏が急病のため事務局がスライドの原稿を代読した）

小池絢子氏（特活）WE21 ジャパン 民際協力室／事務局次長

参加者：学生 3 名（小学生、高校生、大学生）、教育関係者 1 名、一般個人 2 名、JPN 非会員団体職員 1 名、JPN 正会員団体職員 4 名 計 11 名

#### ④第 4 回学習会「ストリートチルドレンのリアルを知る」

日時：2023 年 1 月 11 日（水）午後 7 時～9 時

講師：辻本紀子氏（特活）アジア・コミュニティ・センター21 広報/事業担当

清水匡氏（特活）国境なき子どもたち 理事・広報／人道写真家

参加者：学生 14 名（小学生 1 名、高校生 1 名、大学生 12 名）、教育関係者 3 名、一般個人 4 名、JPN 非会員団体職員 2 名、JPN 正会員団体職員 4 名 計 28 名

#### ⑤第 5 回学習会「今からはじめる国際協力～自ら踏み出す第一歩～」

日時：2023 年 2 月 22 日（水）午後 7 時～9 時

講師：吉永幸子氏（特活）LOOB JAPAN 理事長(共同代表)／国内マネージャー

参加者：学生 2 名（小学生 1 名、大学生 1 名）、教育関係者 1 名、一般個人 4 名、JPN 正会員団体職員 2 名 計 9 名

\*上記④と⑤を除く学習会の結果は、ウェブサイトおよび SNS で紹介した。

### 3. 情報普及と一般市民等からの相談への対応

#### (1) ウェブサイトと SNS による情報普及

JPN、JPN 会員団体の活動に関する情報やフィリピンに関するニュース記事は、JPN ウェブサイト、Facebook、Twitter、Instagram（※Instagram は 2022 年 8 月にアカウント開設）等で発信した。本年度のウェブサイト、SNS の利用頻度と実績は以下の通り（右欄の 2021 年度、2020 年度は参考に提供）。

団体ウェブサイト (<https://jphilnet.org/>)

内容	2022 年度*1	2021 年度*2 (参考)	2020 年度 (参考)
ユーザー数	1,266	4,387	5,259
ページビュー	3,190	11,288	18,858
新規訪問者割合	72.6%	87.5%	89.7%
再度訪問者割合	27.4%	12.5%	10.3%

\*1：ウェブサイトで検索ができない設定になっていたが、2023年2月9日より検索可能となった。

\*2：2021年11月にウェブサイトに障害が発生し閲覧できない状況であったが、2022年3月に公開した。

### Facebook (<https://www.facebook.com/jphilnet/>)

JPN ページへのいいね！：838件（2023年3月31日現在）

2021年度比で25件増加（2022年3月31日時点：813件）

### Twitter (<https://twitter.com/jphilnet>)

フォロワー：136人（2023年3月31日現在）

2021年度比で6人増加（2022年3月31日時点：130人）

### Instagram (<https://www.instagram.com/>) ※2022年8月16日アカウント開設

フォロワー：159人（2023年3月31日現在）

## （2）正・準会員についての情報普及

正会員・準会員の活動の動向などを一般に普及することを目的に、SNSを通して発信するとともに、正・準会員間にはメーリングリストを使って、以下の情報を共有した。

- ・ 6月24日（特活）フィリピン日系人リーガルサポートセンター（PNLSC）：契約職員募集のお知らせ
- ・ 8月2日、8月26日（特活）フィリピン日系人リーガルサポートセンター（PNLSC）：テレビ紹介のお知らせ「キャッチ！世界のトップニュース あさ、世界をつかむ」（NHKBS1）、「おはようニッポン」NHK
- ・ 8月10日（特活）DAREDEMO HERO：テレビ紹介のお知らせ「おふくろ フリーズドライ」（テレビ東京）
- ・ 8月22日（特活）アジア・コミュニティ・センター21：イベント案内『フィリピンの路上の若者と語ろう！～"Project Bamboo" しなやかに未来を切り拓く～』
- ・ 9月30日（特活）ACTION：記事掲載のお知らせ「サステナブル・ビジネス・マガジン「オルタナ」
- ・ 11月4日（特活）アジア・コミュニティ・センター21：公益信託今井記念海外協力基金（2023年度）申請書募集案内
- ・ 2023年3月27日（特活）アジア・コミュニティ・センター21：イベント案内「増えているフィリピンのストリートチルドレン、ZEROにできるのか？」

### (3) 「フィリピンに関わる日本の NGO ディレクトリー」更新

2021 年にフィリピンに関わる日本の NGO52 団体を対象に「フィリピンに関わる日本の NGO ディレクトリー」のデータ更新および新規団体の掲載の協力依頼を進め、11 月には 26 団体からの回答を得ていたが同年 11 月下旬に、JPN ウェブサイトに障害が発生し、ディレクトリー更新作業を中止せざるを得なくなった。ウェブサイトの障害は 2022 年 3 月に復旧し 4 月からは 2022 年度事業として改めて開始することになった。しかしながら、本年度において事務局はそのための時間を確保できず、2023 年度に持ち越し制作作業を行うことになった。

### (4) 相談への対応

一般市民や JPN 会員団体関係者からのメールによる相談 6 件に対応した。その主な内容は、以下の通り。①フィリピン現地研修・スタディツアーの案内、②JPN への入会希望③求人情報掲載依頼。

### (5) JPN パンフレットの内容更新

パンフレットの更新は行えなかった。

## 4. 国内外の関係組織等との協働ネットワークの促進

本年度は、行わなかった。

## 5. 提言活動

本年度は、行わなかった。

## 6. 財政基盤の改善

新たな資金調達活動は行うことができず、財務基盤の改善も行えなかった。

賛助会員拡大のため、学習会活動を通して呼びかけを行ったが、新規賛助会員は 1 名に留まった。因みに、2022 年度末の会員数の状況は以下の通り。正会員 11 団体、準会員 3 団体（うち 1 団体は大学ゼミナール）、個人準会員 3 名、個人賛助会員 7 名。2021 年度からの増減をみると、正会員団体は 1 団体減少、個人賛助会員は 1 個人減少、1 個人増加となっている。結果として会費収入には大きな変化はなかった。

## II. 組織運営

### 1. 役員（2023 年 3 月 31 日現在）

運営委員：伊藤道雄、猪俣典弘、横田宗、森脇祐一、小池絢子、内山順子

監事：鶴見和雄

### 2. 運営委員会の開催

臨時（第 1 回）運営委員会

日時：2022 年 4 月 20 日（水）10 時～12 時

場所：オンライン (Zoom)

出席者：伊藤道雄、猪俣典弘、内山順子、森脇祐一、(以上4名オンライン出席)、小池絢子(書面表決書出席)、横田 宗(書面表決書、委任状出席)

監事：鶴見和雄

事務局：堀部佳奈

I. 審議事項

1. 2022年度事業予算書(案)、事業計画書(案)について
2. その他

II. 協議事項

1. JPNの今後(2022年7月以降)の事務局体制について
2. その他

**第2回運営委員会**

日時：2022年6月8日(水) 14時～15時

場所：オンライン (Zoom)

出席者：猪俣典弘、内山順子、小池絢子、森脇祐一(以上4名オンライン出席)、伊藤道雄(委任状出席)、横田 宗(書面表決書、委任状出席)

監事：鶴見和雄

事務局：堀部佳奈

シャープ茜(オブザーバー参加)

I. 審議事項

1. 2021年度事業報告書(案)、決算報告書(案)について
2. その他

**第3回運営委員会**

日時：2022年6月8日(水) 15時～16時20分

場所：オンライン (Zoom)

出席者：猪俣典弘、内山順子、小池絢子、森脇祐一(以上4名オンライン出席)、伊藤道雄(委任状出席)、横田 宗(書面表決書、委任状出席)

監事：鶴見和雄

事務局：堀部佳奈

シャープ茜(オブザーバー参加)

I. 審議事項

1. 2022年度事業計画書(案)、事業予算書(案)について
2. その他

## II.報告事項

1. 2022年度事務局体制について
2. その他

### 第4回運営委員会

日時：2023年3月3日（金）14時30分～16時30分

場所：オンライン（Zoom）

出席者：伊藤道雄、内山順子、小池絢子、横田 宗（以上4名オンライン出席）、  
猪俣典弘（書面評決書、委任状出席）、森脇祐一（委任状出席）

監事：鶴見和雄

事務局：シャープ茜

## I.審議事項

1. 2023年度事業計画書（案）について
2. 2023年度事業予算書（案）について
3. その他（運営委員からの近況報告・情報交換）

## 3. 会員

### 正会員団体

- 1)（特活）ACTION
- 2)（特活）アクセスー共生社会をめざす地球市民の会
- 3)（特活）アジア・コミュニティ・センター21
- 4)（特活）イカオ・アコ
- 5)（特活）金光教平和活動センター
- 6)（特活）ビラーンの医療と自立を支える会
- 7)（特活）フィリピン日系人リーガルサポートセンター
- 8)（特活）ヘルピングハンズアンドハーツジャパン
- 9) 立正佼成会一食平和基金
- 10)（特活）WE21 ジャパン
- 11)（特活）DAREDEMO HERO

### 準会員団体

- 1)（特活）国境なき子どもたち
- 2)（特活）LOOB Japan
- 3) 大学ゼミナール（匿名希望）

準会員 個人（3名）

賛助会員（個人7名）

#### 4. 事務局

事務局は、(特活)アジア・コミュニティー・センター21(ACC21)との業務委託契約第1条(委託業務)に基づき、ACC21に業務委託を行った。担当職員は、堀部佳奈が2022年6月末まで、その後はシャープ茜が担当。堀部は6月30日にACC21を離職。

以上